

事業番号	10 04 09	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	地球温暖化防止吸収源対策推進事業 （森林づくり県民税活用事業）			担当課	部局	林務部	
					課・局・室	森林づくり推進課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 4 様々な主体の関わりによる森林の適正管理と多様な利活用の推進			実施期間	H20 ~ H29	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	二酸化炭素吸収源として地球温暖化防止に繋がる森林整備への企業等の理解と参加を促進します。 成果目標:長野県総合5か年計画:民有林での間伐面積 (H25~29年度累計) 94,000ha 長野県森林づくりアクションプラン:民有林の間伐面積(H23~32年度累計) 184,000ha 森林づくり県民税活用事業の目標:森林CO2吸収認証量(H25~29年度累計) 25,000t-CO2/年													
現状 (予算編成時)	地球温暖化等の環境問題を契機として民間企業等の社会貢献意欲が高まりを見せている中、「森林の里親促進事業」に基づく取組により間伐された森林のCO2吸収量を長野県が認証し、CSR活動の「見える化」を進めることにより、環境先進企業等による森林整備を促進します。 森林の里親契約数 H20末:38件 → H26.9末:108件 森林CO2吸収量認証実績(H20~H26.9現在) 認証者数:延べ91者、認証面積:延べ3,839ha、吸収量:延べ18,010t-CO2/年													
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他) 県民との協働による実施: 実施中	【左記の説明、根拠法令等】 長野県が独自の手法で定める森林CO2吸収量算定方法に基づき、知事が認証。 長野県森林づくり県民税活用事業												
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)													
	森林CO2吸収認証量 5,000t-CO2/年 (H25~29年度の5年間の累計目標25,000t-CO2/年に対し、毎年度5,000t-CO2/年実施)													
	② 事業内容 (単位:千円)													
		項目	実施方法	H28実施内容	H27 (当初)	H28 (要求) (予算案)								
	長野県の森林CO2吸収評価審査委員会の開催に要する経費	直接	森林の里親企業等の支援により間伐が行われた森林のCO2吸収量の審査及び制度の検討等を行う委員会の開催経費	433	443	434								
			合計	433	443	434								
事業 コスト	区	分(単位:千円)	26年度	27年度	28要求	28予算案	成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越						項目	H26末	H27末 (見込)	H28			H29 目標
		当初予算	417	433	443	434	目標				成果	達成状況		
		補正予算												
		合計(A)	417	433	443	434								
	Aの 財源	一般財源												
		県債												
		国庫支出金												
		その他	417	433	443	434								
	ト	決算額(B)	387											
概算 人件費	職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10									
	概算人件費(C)	826	826	826	826									
	概算事業費(B(A)+C)	1,213	1,259	1,269	1,260									
指摘事項等への対応		(指摘事項等)					(対応)							
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善														
要求からの主な変更点		・需用費について実施内容を見直し経費を減額												